



- \* 表記 :前(ぜん)提(てい)
- \* 意味記述 :ある考えや説を展開させるための基本となる事柄。
- \* 意味素性1:INF 用例1 :王政が立脚する神話的な前提を明らかにする。
- \* 意味素性2:NOR 用例2 :このプロジェクトは専門家の参加を前提としている。
- \* 意味素性3:ABS 用例3 :一つのレポートがその合憲判断の前提をつき崩した。
- \* 連体文例 :新人女優にとって未婚であることは前提の条件です。
- \* S文例 :彼が帰国を望んでいるということが[彼を日本に呼び戻す]前提になる。
- \* Sト文例 :[博士課程の学生はひまだという]前提が、そもそも間違っているのです。
- \* 副文例 :教官たちは[人事は教授会の専権事項だという]前提で交渉に臨んだ。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 3]

素性 INF

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4 帰結, 含意

助数詞

[項の用法 1 / 3]

動詞 | ガ | (その被害者は犯人の顔を覚えていないという／…) ★ | ガ | ある, ない。

動詞 | ヲ | ガ | (その判断の／現代哲学の／…) ★ | ヲ | 知る, ふまえる, 探る, 明らかに | する。

ガ, ニ | (町づくりの／…) ★ | ヲ | 言う, 述べる, おしえる, 示す, 明示する。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | (その／…) ★ | ガ | 正しい, おかしい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ | (その／総選挙の／…) ★ | ガ | 明らかだ, 不明だ, あやまりだ, 間違いだ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 3]

素性 NOR

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4 帰結, 含意

助数詞

[項の用法 2 / 3]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | (福祉国家の / …) ★ | ヲ | 作る, 作り出す, 設ける。

動詞 | ニ ガ | (公定歩合引き下げの / …) ★ | ニ / ト | なる。

(この施策) ガ, (議会の解散) ヲ | ★ | ニ / ト | する。

ガ, (近隣の承諾) ヲ | (ビル建設の / …) ★ | ニ / ト | する。

ガ | ★ | ニ / ト シテ | ある, ない。

動詞 | 他 ガ, ヲ | (当然の / 文明発達の / …) ★ | ト | みなす。

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 3 / 3]

素性 A B S

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4 帰結, 含意

助数詞

[項の用法 3 / 3]

動詞 | ガ | (婦人参政権運動の / …) ★ | ガ | ある, ない, できる, 崩れる。

動詞 | ヲ ガ | (公民権運動の / 一切の / …) ★ | ヲ | 崩す, 排する。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ  
形容 | 他  
形容 | 副ニ  
名詞 | ガ  
名詞 | ニ  
名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の条件。  
NPOナ ×  
NPOノ／ナ ×  
連体文例 新人女優にとって未婚であることは前提の条件です。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <関係事象> [ACT | RES | PRC] 話し合いの-, 契約の-, 計画立案の-, 協議の-, 融資の-, 賃上げの-, 支給の-, その議論の-。  
<関与者> [HUM | ORG] 雇用側の-。  
<性質> 暗黙の-。  
ノNPO補  
～ノNPO  
他NPO 間違っただの-。  
被連体文例

[連体被修飾用法 2]

S平叙 ～る  
S文例 彼が帰国を望んでいるということが [彼を日本に呼び戻す] 前提になる。  
彼が帰国を望んでいるということが、[この計画が実現する] 前提だ。  
Sト平叙 ～る, ～た  
Sト疑問  
Sト文例 [博士課程の学生はひまだという] 前提が、そもそも間違っているのです。  
彼の議論は、[ソ連の崩壊によって冷戦の時代は終わったという] 前提に立っている。  
副平叙 ～る  
副文例 教官たちは [人事は教授会の専権事項だという] 前提で交渉に臨んだ。  
彼は、[ソ連の崩壊によって冷戦の時代は終わったという] 前提で論を進めている。  
備考 「との」可。「とする」不可。[Sという] 中には叙法表現（「ない」）があらわれることがある。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 ぜんてい  
要素表記 前 (ぜん) 提 (てい)  
補足

合成   名前	-条件, -判断, -問題
合成   名後	大 (だい) -, 小 (しょう) -
合成   形	
合成   動	-づける
合成   副	
合成   他	
備考	「大-」、三段論法で大概念を有する前提。結論を導き出すための推論の根本となる条件。「小-」、大前提に対して小概念を含む前提。